



大和中ロータリークラブ会報

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で道を照らそう

R.I 会長 James L. Bomar Jr.

第 80 回 例会 1980 年 1 月 24 日 (晴) 第 85 号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
30名	28名	93.3%	100%
欠席者 蜂屋, 竹本			

芦田会長テーマ 友愛と協調

司会 芦田会長



ソングリーダー 辻 国明君

「我等の生業」

「若者たち」

- オーストラリア交換学生 DAVID ROBERT

POXON 君が大和クラブ、宮東さんのお宅に滞在しています。1961年8月21日生、18才、身長176cm、Maitland Boy's High School 11学年生。趣味として写真、自分で現像、焼付けまでするのが得意のようです。又青年オルガニスト協会に属し電子オルガンが好きだという事です。ご有志の方、友好を深めて下さい。

ゲスト

小堀憲助氏 (川崎北RC)

ビジター

北村一朋君 (厚木), 星幸男君, 鈴木竹次郎君, 河嶋平一君, 吉利正勝君, 太田正孝君, 中里直己君, 大矢晴行君, 高橋久治君, 田崎市松君, 土屋巖君, 小沢昭治君, 山崎正幸君, 昆恵君 (大和)

会長報告

。大和中クラブ公式訪問に際して、皆様からのお寄せいただきました心温まる友情に支えられ共に学ぶことが出来た事に対し、又来る6月22日の相模原市民会館で行われます地区協議会に際しましても、コ・ホスト役をお引き受けいただける事に対し伊藤 茂ガバナーより感謝しますとのお便りを頂いております。当クラブと致しまして、積極的にお役に立ちたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いします。

幹事報告

。6月30日までの半期間中に改定が行なわれない限り、日本円で受領する寄付金は1\$ = 250のレートで授算されることについて、1月17日会報にてお知らせ致しましたが、ロータリー財団だけではなく、国際ロータリー全般に適用されることを申し添えます。

本日のプログラム 1月31日

イニシエーションスピーチ 高山君, 竹本君

次週予定 2月2日

「ロータリーについて」 永野清治氏 (大和RC)

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和市中央1-5-40
及び 大和市商工会館内
例会場 電話0462(63)7926

例会日 : 毎週木曜日12時30分より
会長 : 芦田 敬治 副会長 : 佐藤 実
幹事 : 北砂 富三 会報委員 : 上田・竹之内・郡司

卓話

「ロータリーとは」

ゲストスピーカー 小堀憲助氏（川崎北RC）

ロータリーの体系的なお話の中で今迄では主に歴史について申し上げて参りましたが、今日は先づロータリーの原点を振り返ってみたいと思います。このお話しを進めるに際して忘れることの出来ない言葉は、1915年国際ロータリー会長をおつとめになりロータリーの神様といわれている内科医Dr. アレン・D・アルバートの思考なのです。即ちロータリーのロータリーたる所以は、1人1人のロータリアンが例会出席を通じて**自己研鑽に励み実力の涵養と人格の形成**に務めるということなのです。

最近は何もすれば職業奉仕をすることであるとか3-Hプログラムに参加することであるとか諸説が乱れ飛んでおりますが、学理的に最も純度の高い思考といわれているものです。

それぞれのロータリアンがロータリークラブの活動に参加する場合に他のロータリアンとの接触を通じて何にかを得ようとする概念これが親睦であります。ロータリアンがこの世界に係りを持つた以上、ロータリアン相互の接触以外のものは例会場においては与えられない訳であります。そして例会場において実力の涵養と人格の形成を得たとして、自分の地域社会に戻りますと、そこで付合う人達の多くはロータリアンではないのです。ロータリアンは例会場で得られた**整えた心**を持って社会人との接触を通じて対人関係を改善していきたい。これを1927年以前のロータリアン達は**奉仕の実践**と呼んだのであります。

奉仕の心を作る世界、特定の行動が奉仕の実践になる為の必要条件は特定の行動に移る前の自分の精神世界が奉仕の世界の中になければなりません。これが所謂ポールハリスのロータリーであり、米山梅吉のロータリーなのであります。

そして最近よくロータリーの原点に帰ろうとはよく言われる所ですがこの原点を知らずして戻ることが出来ましょうか。

ロータリアンは自己研鑽を-throughして奉仕の心を会得し、その過程においてロータリアン以外の総べての方々と、奉仕の心でお付き合い頂く、これが他の社会人に対する影響力となって参ります。

これを奉仕の実践と云っているのであります

1927年以前のロータリアンはこれを**対外的奉仕**と考えていたようです。従いましてロータリアンは**対内的奉仕**によって自分の心を作り、対外的奉仕を-throughして社会改良にいそしむ、これがロータリーの世界であったのです。

ところが**1927年**国際ロータリーの理事会はロータリーの運動方針を基本的に転換いたしまして奉仕の実践、実践と大ざっぱに捉えての運動では漠然としているので、これを原理的にシャープリーに分類しようという事になったのです。

ロータリアンは例会場において奉仕の心を作りしかる後に他の諸々の社会環境のなかで奉仕の実践に励むこと、これが**社会奉仕の概念**なのであります。1927年以降、この考え方が発展し、クラブの中で、クラブ事業計画にそって地域社会奉仕を行っていくという事になったのです。これを社会奉仕委員会と名付けたのです。

ところで概念が精神へと発展し実行に移されて参ります間にロータリアンの社会奉仕に対応する理解が少しおかしくなって参りました。末端のロータリークラブだけでは無く、昨今では国際ロータリーの1部の役員の方にもこの傾向が時として見られます。ロータリー運動よ 汝 いくにか いく と云う事を問わなければいけない時期になってしまった様です。

家庭生活並びに地域社会を潤すものを社会奉仕と呼び、クラブ中での活動計画をたてる委員会を社会奉仕委員会と名付けたのは1927年のことあります。一寸待った、1923年に社会奉仕に関する決議があったではないか。とのご意見もあるかと思ひます。実は**Community Service**という言葉には2つの異なった意味があるのです。

1927年以降は今日我々が考えております社会奉仕なのです。それ以前のCommunity Serviceとは奉仕の実践一般のことを意味していたので、

国際奉仕も職業奉仕もそして又所謂社会奉仕をも包摂する概念として理解されていたのです。この立場を取りますと決議第34号は社会奉仕に関する決議とするよりは**奉仕の実践に関する決議と解釈**した方がより妥当と思われる。

その他に奉仕の効果が国外である場合を国際奉仕と呼び、クラブでの企画立案する委員会を国際奉仕委員会として1927年発足させたのです。

ロータリーが創始されたのは1905年のことですから、初期のロータリー運動には包含されていなかったのです。勿論1927年以降といえどもそれを否定したのではなく、その延長線上に積み重ねられたわけですが、その由って来た基本のものが理解されていなければ自家薬籠中のものとして運用する事が出来ません。

さて、人間は自分の労働、知識更には社会的地位等を等価交換し一定の金銭を得て生活している訳であります。この社会のことを職業的社会として眺めてみましょう。自分の企業内管理のこと、同業者との関係、そして下請業者との関係、

そしてこれ等は単なる私的利潤としてのみでなく1つの人生の状態、1つの人間関係として理解されなければならないのです。ロータリアンが例会に出席して人間関係を深め合う、これ即ち友情というわけですが、この事を私的利潤を求めている一般社会の中に移し植えることは出来ないものであろうか。その元なる思考は1908年から1915年頃の初期ロータリアンの頭の中にハッキリと存在していたのですが、これを職業奉仕として1つに纏め上げたのが1927年の事です。

この様にしてロータリアンは例会場において内なる心を研ぎ、自分の心を奉仕の世界におくこれを **Ideal of Service** と初期ロータリアンは呼んでいたのです。一般的にこれを奉仕の理想と表現しておりますが**奉仕の心**と訳した方が受入れやすい様に思います。自らの内なる心の実像でない行動の原理とはならない、禪の哲学と同じであります。道元禅師は、仏像をならうは自れをならうなり と説いておられます。人間は仏でも神でもありません。得手不得手もあります、その能

力もまた区区であります。ロータリアンは例会に参加する時には相互の接触を通過して発想の全く違う、自分の業界では得られない新しい発想を得ようとの目的意識がありませんと、実って参りません。ロータリーのバイブルでご座居ます **ガイ・ガンダイカー**の「ロータリー通解」の中に、ロータリアンは例会に出る時には他のロータリアンとの接触を大事にして自分を研きなさい、この世を去るその日まで、と述べているのであります。これはキリスト教思想の影響でしょう。人間はどこまで自己改善を遂げても神の世界に入ることは出来ない。仏教哲学では一度び悟りを開けば自分の内なる心が仏性そのものになれるのであります。この所が仏教とキリスト教の教えの違いでありましょう。

何にはともあれ、ロータリーはこの様にいたしまして家庭または地域社会にそのエネルギーを還元することを**社会奉仕**、その効果が外国であるものを**国際奉仕**、自分が直接の管理者である企業並びにその周辺のgive and takeの世界で人間関係を尊重するがゆえに、自由競走のさなかにありながら自由競走の圏外に立ち、安定して発展させる智恵のことを**職業奉仕**と呼んでいるのであります。偶々この職業奉仕が自分達にとって身近かなものですから、ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕だ、などと呼ぶことになってしまうのです。そしてこれはロータリーの名誉の為に述べておかなければなりません、アメリカ系の奉仕クラブと云われている、ライオンズクラブ、キリスト教の外郭団体である、ワイズメンズクラブ等々では彼等の概念分析が弱いばかりに職業奉仕と呼ばれる特殊な奉仕の実践類型パターンを見出す事が出来ません。他の奉仕クラブでは開発されていない優秀な思考といたしまして職業奉仕を大切にしていきたいのです。皆さんの親クラブである大和クラブは県下でも職業奉仕に憂き身をやったクラブとして有名であります。どうか大和クラブもこれに負けぬ認識を持っていただきたいのです。消極的なクラブも少なくありませんが、それ丈の意気込みが感じられないのはロータリーの

功德が自分の企業に何ん等の影響も与えていないからであります。又与える様な思考形態を昨今の国際ロータリーの指導の何に1つ読み取る事が出来ないのは残念なことです。

それはそれと致しまして社会奉仕について話を進めて参りましょう。あと35分しかありません、本来なら私の主催しております千種会にお出掛け頂ければ、まる2日間をかけてお話し申し上げる所でご座居ますが、本日は社会奉仕のよって立つ原理的な点についてのみ申し述べて参りましょう。

さて、そこで社会奉仕、これは奉仕の実践と訳すことが出来ましても、その重要な部分に社会奉仕があることは間違いありませんので決議第34号との相関関係で社会奉仕というものを原理的にどのような具合に整理しておいたらよいか、という事に就いて述べて参りましょう。決議第34号は Community Service とは何んぞやという事に触れたあと、1に曰く、2に曰くと6に曰くまで記述されています。その中で2の2は職業奉仕に関係しているので今日省略いたしますが、よく後で熟読して下さい。大変簡明直截に書かれておりますが、昨今のロータリアンにはその意味あいを読み取れないという問題が1つご座居ます。

まあ昨今は社会奉仕ばかりではご座居ませんで I G F とか地区大会においても奇妙奇天烈な現象を見受けることがご座居ます。例えば出席60%ルールを見て参りましょう。私は早やくからこの事は提案しておりましたが、ご承知の如し今年度この出席60%ルールは手続要覧から削除されました。これに対しての見解は日本全国のガバナーが2つに割れたのです。そしてそれぞれの見解に従って通達を出したのです。この問題は各クラブにおける理事会で決める事でありガバナー通達を出すこと事態おかしな事なのです。初めから早やく帰りたい、この忙しいのと思っている連中は論外として、自己研鑽のために出席していたいんだが、どうしてもいられない条件が起った場合には出席と認めればよいのです。この様に二の太刀を持っておりませんと社会改善を行う事は出来ません。

さて本題に戻りましょう。社会奉仕、社会奉仕

と呼んでいても、腹の中では世のため人のためとんでもない、人の世は自分のためにある。家族だけが幸せならそれで良いのだ。自分の世界と他人様の世界がピシッと分れているのです。尤もこの考え方は学校で教え込まれたという点を指摘しなければなりません、物流機構はこの考え方によって発展したのです。皆さんの心に中にだっって世の憂きことは忘れ、我々だけで楽しめばよいんだという考え方がないわけではないのでしょうか。

初期ロータリーの親睦は相互の友情の交換でありましたが、**1907年**に反省をしまして我々の親睦のエネルギーを世のため人のために使おうという事になったのです。

ロータリークラブがあるから奉仕の実践があるわけではありません。憚りながら云っておきますが、1905年以前に、世のため人のために尽した偉い歴史上の人物はいくらでもいます。こんな物はロータリーのお家芸でも何でもありません。ではロータリーの独自性は何処にあるのでしょうか。地域社会の職業をずうっと横断面でとらえ、**一つの職業人の最も男気のある1人**だけを会員にした所にあります。ロータリアンはロータリークラブに入る以前に男気が無ければいけないのです。これだけのRCがありますが何もやっていません、何故でしょう、男気のある奴を会員としていないからです。大和RCを除外しての事です。自分にとって有縁、無縁の者、みんなそれ等の人達を幸せにすることを前提として個別、自分の判断を形成している、これは**自他をわかつたぬ思考**であり奉仕の心の中核概念であります。

そしてその男気の内容、男気の程度、先を見る力、これ等がロータリー運動に参加することを通じて爆発的に強くなるのです。ロータリーがあるお蔭で奉仕があるのでは無いのです。国際ロータリーがあるお蔭でロータリーがあるのでは無いのです。ロータリアンがいるお蔭でRCがあるのです。

この論法で決議第34号2の1を見ますとRCの使命は地域社会の職業人の最も男気のある職業人が例会でロータリーの哲学を理解して貰うという

事になります。これが実力の涵養と人格の形成につながる訳であります。ロータリーは地域社会の男気を集約してそのエネルギーを世のため人のために使う団体であります。ですからロータリアンは第3に例会を離れた次の瞬間から1人1人手わけをして因縁の熟したのから、ある人は非行少年を、或る人は交通傷害を取り上げるなどして、その人達は本職は会社の社長さんですがそのエネルギーを持って強化して行くのがロータリーの本質的巧徳であります。決してクラブ活動計画にそって何にかをやろうと云うのではないのです。米山さんは申しました**RCは奉仕をしない**、ただ社会の中で千差万別な奉仕に従事する個々のロータリアンの奉仕の心を育てるのだと。1人1人のロータリアンがクラブとは関係の無い所で自分の力量に応じて社会的状況に応じてやるのであります。しかし因縁の熟していないものは巧徳にはなりません。このあたりが決議第34号2の3に述べられています。これ等の活動は個人の行動なのです。その心がRCで涵養されるのです。ロータリーがこの角度で動きますとずい分と世の支えになることでしょう。

ロータリアンのなかには得手不得手もあります、又やる気のない人達もいます、これを教育しなければならぬのです。クラブの社会奉仕委員会は地域社会の実情を調査した上で、クラブの財源の許す範囲内で何にかの事業計画を組み、やる気のないロータリアンにやる気を起こさせる事にあるのです。見方を変えれば、個人個人がそれぞれに例会以外の所で弱者保護の奉仕活動を行っているならば委員会^もは存在しなくてよいのです。

北海道 留辺蘂RCでは会員の皆さん全員がそれぞれに身障者、交通遺児、精神病者等々の問題に携わっているのです。誠に立派な事であります。

皆さんも、クラブ計画などに憂き身をやっさないで行動して下さい。個人ではお金がありませんなどと云わないで男気のある奴は金の無い時には頭を使うものです。私も二の宮に交通傷害児の保育施設を運営しておりますが私費の他にキリスト教団体、ライオンズクラブ、個々のロータリアン

からの献金を頂いております、これは個人奉仕だから出来るのです。団体奉仕はそのテリトリーの中でしか出来ません、個人奉仕は何処でも行えます。社会奉仕委員会が補足的なものであることがお解り頂けたと思います。

1923年以前のRCでは例えば青少年問題に100万\$入要だとした場合、頭数でお金を集めていた、そんな時代もあった様ですが、その後毎年のクラブ事業計画のための予算を考えようじゃないかと云う事で**1924年ニコニコBox**が誕生したのです。入れたい時に入れたいと思う人が、入れたい金額を入れるためのBox。入れたもの必ずしも尊とからず、又入れないもの卑しからず、これがニコニコBoxの原則です。そして6月30日現在の財源を次年度の活動に使う事になっています。

さて最後に団体的社会奉仕活動の企画立案に際してどの様に対処すべきでありましょうか。一言**無理をするな**という事です。クラブと関係のない個人奉仕で頑張っているのですから団体奉仕に無理をするなという事になります。

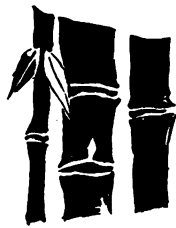
一般的にニコニコ財源は50万~150万程度ですから3つの実行委員会で分けますと、50万たらずでこれでは餘な事は出来ません。世のため人のためにやったんだぜという事ではなしに、やる気のないロータリアンにやる気を起させる。これによるのです。

ロータリークラブは国際ロータリーを含めましてクラブの事業計画の中に取り込んで何にかの奉仕活動を行おうとするプログラムは補足的な物であります。そしてロータリーの本態的は社会奉仕とか国際奉仕なんかではないんだという事をよく頭の中に入れ、私の話しを逆算論法的に解釈して頂いて、自分はロータリーに入る前に男気のある実業家であったか否かについて考えてみて下さい。いやな質問で恐縮ですが、自分はそうではなかった、といわれる方は今日、只今からそれを改められるか、私が次の卓話に参ります迄に退会届をお出しになるか、取るべき道は2つに1つであります。という所で時間が参りました。では次回と致しましょう。

委員会報告

親睦活動委員会 中西委員長

。本日のお祝い9名の方々です。お誕生日
鈴木久次郎君（1月21日）、上田利久君並びに
同郁代夫人（1月23日）、伊藤英夫君、克枝夫
人（1月23日）。結婚記念日 藤田重成君（1
月21日）、古木勝治君（1月26日）。創業記念
日 伊藤英夫君（1月17日）。入会記念日 石
渡英二郎君（54年1月18日）。



スマイルBOX

大和RC 星会員 又々参上いたしました。

大和RC 鈴木（竹）会員 しばらくぶりに、お
伺い致しました。どうぞよろしく。

大和RC 河嶋会員 今年もよろしく願い致し
ます。

大和RC 吉利会員 忘年会二次会では大変御世
話になりました。今年もどうぞよろしくお
願いいたします。

大和RC 太田会員 久しぶりで、お伺い致しま
した。今年も宜しく願います。

大和RC 中里会員◎藤田会員の御長男のところ
に嫁に行った小生の娘が無事女の子を産み
ました◎ 大和クラブの演劇の切符御協力を
中クラブの皆様にて得まして処理が出来ま
した。誠に有難とう御座居ました。

大和RC 大矢会員 久しぶりに伺いました。

大和RC 高橋（久）会員 しばらくでご座居ま
した。今年もよろしく願います。

大和RC 田崎会員 おせわになります。

大和RC 小沢会員 今年もよろしく。

藤田会員 初孫の誕生と共に私の結婚記念のスマ
イルを出来ることは重ね重ねの光栄です。

藤田会員 22日初孫女兒が生まれました。愈々お
ぢいちゃんになります。多少の抵抗は感じ
られるが嬉しいことです。

北砂会員 藤田さん、大和RC、中里さん初孫お
目出とう御座居ます。すこやかに子育てに
なるようお祈り致します。

鈴木（久）会員 誕生祝ありがとうございます。
一ツ才を（トッテ）若くなりました。多数
才をトレバ、ローターアクトになれますね。

古木会員 結婚記念日、思い起させていただきあ
りがとうございました。

上田会員 二人そろって元気に誕生日を迎えるこ
とが出来感謝しております。

伊藤（英）会員 家内の誕生日のお祝有難う御座
居ます。いよいよ中年になりました。商売
の方も18年目を迎えました。今后宜しくお
願い致します。結婚の方も、18年目です。
どうか今日迄持ちました。本日は本当に
良い日であり有難うございます。

有沢会員 土屋さん貴重のもの拝借有難うござい
ました。お蔭で助かりました。

佐藤（実）会員 亀谷先生、おかげさまで決心が
付きました。おいそがしいところ本当に有
難うございました。

高山会員 新年会出席出来ず残念でした。

石渡会員 入会して早や一年なんのお役にもたち
ませんがよろしく御指導の程を

伊藤（正）会員 昨日前社長故矢野久之氏の1周
忌の法要を営みました。皆様方からの温い
お心の籠った御供物を頂きまして誠に有難
うございました。故人も地下でさぞ喜んで
いることと存じます。